

3月21日
で来店客

なくそう川遊び事故

西条教員ら救助方法学ぶ

西条市は8日、河川率者ら約20人が救助活での事故防止や救助方法での心構えなどに理法を学ぶ講習会を同市荒川の加茂公民館などで開き、幼稚園や小学校教員、野外活動引



パドルを使って浅瀬を渡る技術の講習を受ける参加者―8日午後3時ごろ、西条市中野の加茂川

加茂川では昨年7月、幼稚園のお泊まり保育中に教員らと川遊びをしていた当時5歳の園児が流され、死亡する事故が起きている。

8日は徳島県三好市のレスキューインストラクター矢野哲治さん(48)が講師を務め、流水の特徴や救助方法などを説明。「一番良いのは救助する事態が起こらないこと。万一の事態に備え、必要な道具をそろえたり、訓練を受けたりすることが大事」と語った。

川の中での実技では、参加者が足を上げてあおむけに流される泳法やロープを使った救助、パドルを支えにして浅瀬を横断する技術などを学習した。

ボーイスカウト指導者の宮崎雅延さん(51)―西条市下島山―は「事前準備をしっかりして、救助が必要な状況に陥らないようにしたい」と話した。(杉本賢司)

商

1年程かかるが、出足はまずまず」とし、600台への拡大を目指している。(丸岡裕美)

認知症どう生きるか

松山 愛媛大病院が公開講座



座談会で意見を交わす門屋征洋代表(左)と長野敏宏院長―8日午後、松山市南堀端町

愛媛大医学部付属病院認知症疾患医療センターの市民公開講座が8日、松山市南堀端町

「認知症」として、600台への拡大を目指している。(丸岡裕美)

系研究科の谷向知准教授が各市町の医療・支援活動を紹介し「待ち時間を情報共有に生かすなど地域に開かれた病院モデルをつくりたい」と構想を語った。

関西学院大文化講演会が8日、松山市大街道3丁目のいよつづ会館であった。OBでユニ・チャーム(四国中央市)相談役の高原利雄氏(73)が講演し、同社創業者の兄慶一郎氏を支え、愛媛を代表する企業に成長させた経営哲学を語った。

同社は、高野氏が大学4年時の1961年に設立された大成化工



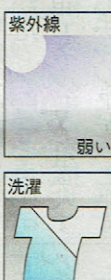
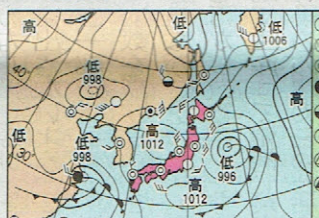
が前身。建材メーカーだったが63年に生理用品の製造販売を始め、高野氏は「建築業界の構図では価格支配が

きなかつた。時には捨てる勇気が必要」と当時を振り返った。経営の重要な要素に物選びや仕組みづくりなどを挙げ「世界の環境が常に変化する中、成功するための商品を何にするか決め、変化に応じて効率・効果的なシステムをつくらねばならない」と述べた。

同講演会は9日午後3時半から、西条市大町の西条国際ホテルでも開く。入場無料。(岩田太)

きのうの天気と気温

	最高	平年	最低	平年	天気
松山	26.9	26.3	18.0	17.9	曇
宇和島	27.3	26.1	17.8	17.8	曇
高松	28.5	26.8	19.0	17.9	曇
高知	27.8	26.5	18.0	18.0	曇
札幌	27.0	20.7	13.5	11.8	快晴
仙台	22.8	21.8	17.5	14.6	曇
東京	27.7	25.1	18.7	18.3	晴
新潟	21.3	24.1	18.1	16.6	晴



【県内概況】気庄の谷の風が影響で、南予では昼すぎから夜、中予や東予でも夜から雨が降りやすくなるだろう。

全国の天気

